

学校だより



「チャレンジ! なかよし! 進んで学ぶ 東の子」

# リテツの本

## 新年号

令和6年1月10日  
横浜市立高田東小学校

学校HP: <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/takatahigashi/>

### 新年、よろしくお祈いします

校長 小田 和宏

はじめに、元日に発生しました能登半島地震により亡くなられた方々に謹んでお悔やみを申し上げますとともに、被災された多くの皆様に心よりお見舞いを申し上げます。

昨年は、5月に新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが変わり、生活がコロナ禍前の状況に戻ってきました。学校では、以前の形をふまつつもコロナ禍での取組を生かした新様式を模索しながら学校行事や学習活動をすすめてきました。

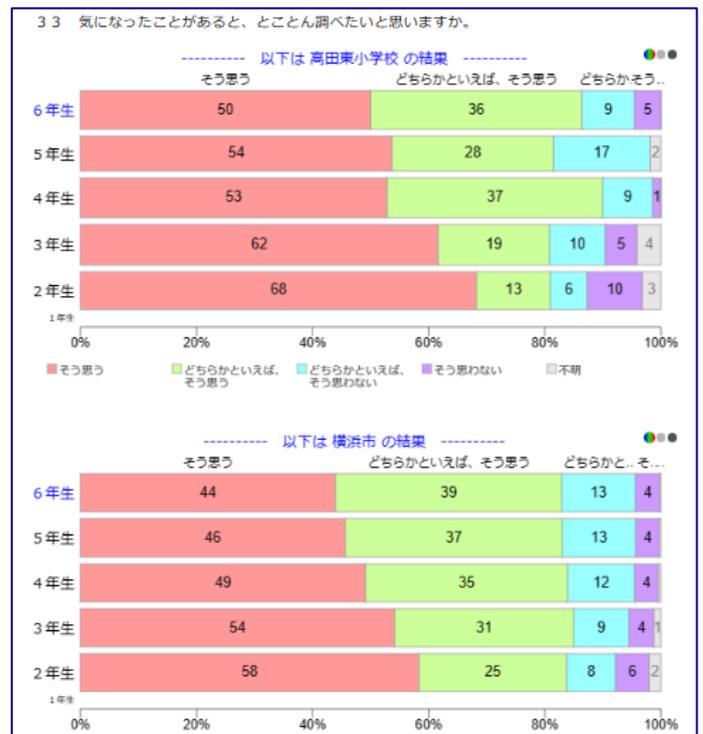
本年も、子どもたちの学習活動が充実するように工夫と挑戦を続けていきたいと思ひます。引き続きのご協力とご支援をよろしくお祈い申し上げます。

昨年4月27日(木)、28日(金)に実施した横浜市学力・学習状況調査の生活意識調査に「気になったことがあると、とことん調べたいと思ひますか。」という好奇心に関する質問項目があります。

高田東小学校では、「そう思ひ」と答えた割合が総じて横浜市全体での割合を上回っていました。「本物に触れ」もっている知識が体験と結びついたときに子どもたちの知的好奇心が高まると言われています。また、話し合い活動によって、他の人の考えに気づいたり、自分の意見を深めたりする中で、知的な「楽しさ」を感じることができると考えられます。

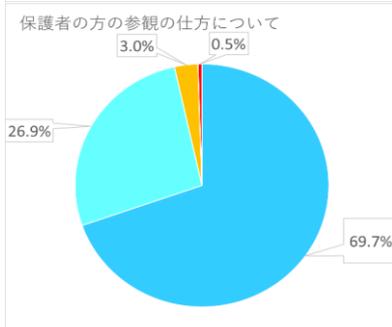
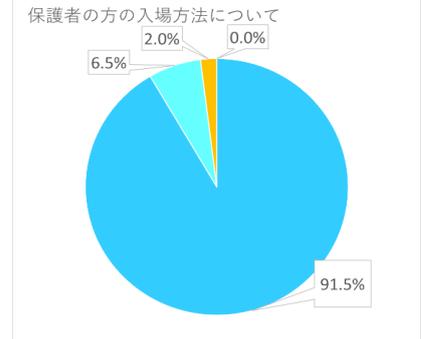
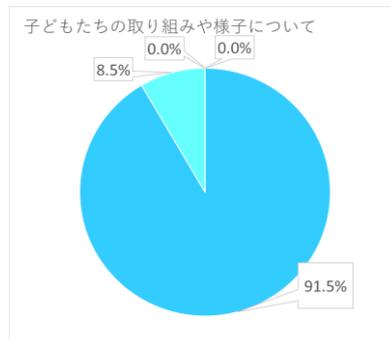
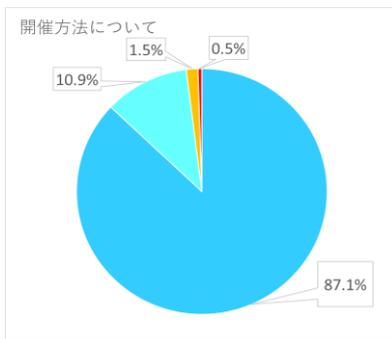
子どもたちの「もっと知りたい」、「調べてみたい」という思ひを育み、「挑戦しよう」という気持ちを高めていきたいと思ひます。

そのために、私たち自身が子どもたちと一緒に新しいことに挑戦する気持ちをもって一年のスタートを切りたいと思ひます。



## ★運動会アンケートの結果

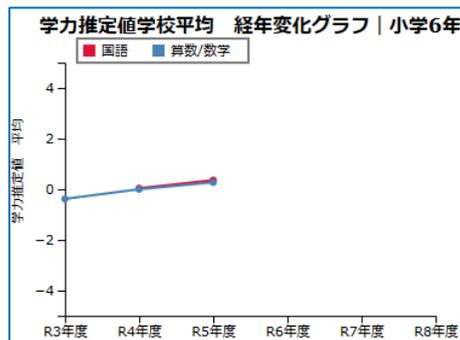
- A よかったと思う      ■ B どちらかと言えばよかったと思う  
 ■ C どちらかと言えばよくなかったと思う      ■ D よくなかったと思う



- ◇開催時期について、熱中症の心配がなく安心して見られるという意見がありました。
- ◇午前中開催に多くの賛同をいただいています。
- ◇学年を超えて触れ合う取組や高学年による運営、演技や競技に一生懸命に取り組む姿に高い評価をいただきました。
- ◇色別のプログラムやゆずり合いのアナウンスには、肯定的な意見をいただきました。

- ◇入場の際の受付を PTA のアイデアで外部委託しました。シールや当日の対応など課題に関する意見もありましたが、とてもよかったというご意見が多かったです。
- ◇休憩スペースの有無や来賓席の取り扱いに改善の余地があるとの意見がありました。
- ◇放送機器のご指摘が多かったです。次年度の改善に向けて検討していきます。

## ★市学力・学習状況調査 4月27日(木)、28日(金)実施



※ 学力推定値  
 IRT によって推定された、児童生徒一人ひとりの学力(横浜市 学力・学習状況調査における学習の理解や習熟の状況)を表す数値。国語、算数/数学では、小学校 5年生を基準とし、小学校5年生で推定される値の平均を0としています。

学力をみると、ほぼ横浜市の平均になっています。今年度から上のグラフのように学力推定値(※)の経年変化を見られるようになりました。こうした資料もふまえてさらに分析を進めていきたいと考えています。

学習意識や生活意識については、学年によって差が大きい結果になりました。「言葉のおもしろさや楽しさ、言葉のもつよさを感じながら学習すること」「調べた事実をもとに考えたり、観察、実験を通して考えたりして問題を解決しようとする」「答えを確かめたり、求め方をふり返ってよりよい方法がないかを考えたりして学習すること」など、学習に対する意識を高めるために、教材や人材との関わり方の工夫、自己評価する活動、ICTの効果的な活用といった授業改善を進めていく必要があると考えています。